

## 再評価結果（平成18年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名：鈴木 克宗

<b>事業名</b> 一般国道57号（中九州横断道路） <small>ちとせおおの</small> <b>千歳大野道路</b>	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 国土交通省 九州地方整備局					
<b>起終点</b> 自：大分県 <small>ぶんごおおのし</small> 豊後大野市 千歳町下山 至：大分県 <small>ぶんごおおのし</small> 豊後大野市 大野町田中	<b>延長</b> 8.7km						
<b>事業概要</b> 中九州横断道路は、大分市、熊本市を中心としたそれぞれの都市圏を相互に連絡し、両県の交流を促進するとともに、沿線地域の産業発展、地域活性化に寄与することを目的とした道路である。犬飼千歳道路は、その一部を構成する延長8.7kmの自動車専用道路である。							
H8年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H11年度用地着手	H11年度工事着手				
全体事業費	250億円	事業進捗率	48%	供用済延長	0km		
計画交通量	20,500~20,800台/日						
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	2.4	総費用 (残事業/事業全体)	118 / 291億円	総便益 (残事業/事業全体)	696 / 696億円	基準年 平成17年
	(残事業)	5.9	事業費	77/250億円	走行時間短縮便益	589/589億円	
			維持管理費	41/41億円	走行費用減少便益	72/72億円	
					交通事故減少便益	35/35億円	
<b>事業の効果等</b> ・国土・地域ネットワークの構築（日常生活圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる） ・安全で安心できるくらしの確保（三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる）							
他11項目に該当							
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 犬飼千歳道路は、沿線地域間の連携・交流や地域活性化等に重要な役割を果たすことが期待されており、豊後大野市、竹田市、大分市の首長及び議長で構成される豊肥・地域高規格道路建設促進期成会より早期整備の要望を受けている。							
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> 並行する国道57号の交通量は年々増加しており、需要が高まっている。							
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 事業進捗率は事業費ベースで48%であり、用地買収も80%が完了している。							
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 用地買収の80%が完了するとともに、関係機関との協力体制も確立しており、引き続き、平成19年度供用予定に向けて用地買収及び工事の推進を行う。							
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 事業実施に当たって新技術・新工法の積極的活用・建設副産物対策による着実なコスト縮減を図る予定である。また、計画的・重点的な整備により効率性の向上も図っていく予定。							
<b>対応方針</b> 事業継続							
<b>対応方針決定の理由</b> 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。							
<b>事業概要図</b>							

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。